



原水禁世界大会に参加して

今年もおおば薬局前橋店、太田店から、8/4~6にかけて行われた原水爆禁止世界大会広島へ職員を送り出すことができました。カンパ、折り鶴作製を通じ多大なご支援、ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。参加した2名の感想をご紹介します。

日本はどこへ向かう？

今回、初めて原水爆禁止世界大会に参加しました。漠然と被爆者の方の話や原水爆の非道さの話が主だと思っていました。アメリカをはじめ中国、ロシア、イギリスなど世界各国から政府やNGO参加しており、驚きました。また、各国政府代表者の挨拶では、平和に対する思いが強く伝わってきました。北朝鮮が核実験やミサイル実験をやめ世界に歩み寄ろうとしたことや、直前の豪雨災害などもあり平和や安心・安全に皆の関心が高まったからではないでしょうか。世界中が核兵器廃絶、核軍縮に向かっていくことを実感しました。

被爆者の多くが80歳以上という状況で、核兵器の悲惨さ、非情さを後世に残すため中高生に語り、彼らがその内容を絵にするとという試みがあることも知りました。代表の女性はいつも何気なく使っ

いる通学路が当時は生き地獄であったことを知り、初めて怖いと感じたと話していました。

私も小学生の頃「はだしのゲン」を読んで、怖いと感じたことを思い出しました。その当時は漫画ながらリアルな描写に気持ち悪さも感じていましたが、子どもながらに何か感じるものがあつたためかもしれません。

そんな中、帰りの新幹線の中で流れるテロップニュースで「安倍首相が核兵器禁止条約の批准をしないことを公表した」というニュースを見ました。世界がこれほど核兵器廃絶に向かって動いているのに、なぜ唯一の被爆国である日本が時代に逆行しているのかと悲しくなり、また恥ずかしく思いました。

(おおば薬局前橋店 根岸真之)



広島を感じる

この度、原水禁世界大会広島に参加させていただきました。2015年長崎に続き2回目の世界大会参加でしたが、初めて訪れた広島では、人の温かみや優しさ、生活の息づかい、そして何よりも二度と核の惨劇を繰り返さないという現地の方々の強い願いを実感することができました。

73年前、非人道的な大量破壊兵器「原子爆弾」によって、今と同様に広島に在った人々の生活の営みは一瞬にして奪われました。平和記念資料館の多くの遺品は、原爆の威力の凄まじさと無慈悲さを伝えていきます。また、無言で佇む原爆ドームは、反戦・平和の象徴として、年代や国籍を問わず、全ての人々に戦争の愚かさや恐ろしさを今に伝えていきます。



分科会では、反核運動を続けるロシアの映画監督ポドロフ氏や、アニメ映画「つるにのつて」の有原監督らのお話を聴きました。世界中では今、多くの市民が核廃絶を求めて声をあげています。しか

し核に関わる利権団体や権力者は、市民の声を封じるための情報操作や圧力、権利侵害など様々な形でその声をもみ消そうとしています。現在の日本でもその一端は見られるように感じます。社会や対する無関心、未来に対する無責任が、私たちの未来にどのような影を落とすのか、一人ひとりが真剣に向き合わなければならないと感じました。

今回、広島で学び、感じられたことは私にとって大変貴重な経験となりました。参加に際して送り出して頂いた職場や関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。またチャンスがあればぜひ、多くの方々に現地に足を運んで頂ければと思います。現地でしか得られないものがきっとあります。

(おおば薬局太田店 塩原茂樹)



ご利用満足度アンケート

当薬局の「ご利用満足度アンケート調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。合計727名の方からご回答いただきました。

みなさまから貴重なご意見、感謝、お褒めの言葉もたくさん頂きました。全店舗で集計した結果をご報告致します。



★アンケート結果について

※(内は前年比)

職員の身だしなみなど	
「とてもよい」	45.4% (+0.6)
「よい」	45.7% (+2.0)
「はい」	49.1% (+0.9)
「いいえ」	1.8% (-1.3)

これまで各店舗で、接遇向上に向けて取り組んできました。定期的な身だしなみチェック、あいさつ、笑顔、気遣い・心遣いなどおもてなしの心を意識してきました。患者様からも評価を頂けるようになり、職員一同励みにな

っております。今後も心地のよい薬局づくりに努めてまいります。

★お薬手帳について

「役に立っている」 75% (+0.36)
「役に立っていない」 3.6% (-2.3)

役に立っていると回答された方が増え、役に立っていないと回答された方が減りました。医師に見せている、他の薬局に見せている、血圧や検査値などを記入しているといった項目においてもポイントが増加しました。お薬手帳の有効性が患者様に認知されてきた結果であると受け止めています。

●「かかりつけ薬剤師」制度について

この制度は患者様に薬剤師を指名していただくことにより、毎回同じ薬剤師がお薬や健康についての相談を担当し、専属の「お薬パートナー」を持つことができる制度です。

今回のアンケートでは63.4%の方が知らないとの回答でした。また興味があると回答された方は14.2%おり、まだまだ患者様への認知度が低く、制度の有効性をさらにアピールしていく必要があると受け止めています。

おります。「かかりつけ薬剤師」に関するご相談はいつでもお受けしております。ご興味のある方は処方せんがなくともお気軽にお立ち寄り、ご相談ください。

●処方せん送信サービスについて

今回のアンケートで処方せん送信サービスを使ってみたいと回答された方が2.6%いらっしゃいました。処方せん送信サービスとは、スマートフォンなどに、専用の処方せん送信アプリをインストールしておくことで、予め処方せんの内容を薬局へ送っておくことができる機能です。移動中のお時間でお薬の準備をすることができるよう、来局してからの待ち時間を短縮することができます。

今回の結果を真摯に受け止め、これからも、もっと利用しやすい薬局を職員一同目指してまいります。このほかに、各店舗に寄せられたご意見・ご要望等に関しては、店舗ごとに検討していく予定です。今後どうぞよろしくお願いいたします。



◆レンジでナポリタン◆

材料(1人分)

- ・パスタ 100g (パスタの束1本)
- ・水 250ml
- ・ソーセージ 2本
- ・ピーマン 1個
- ・ケチャップ 大きじ2〜3
- ・バター 8グラム (小さじ2杯)
- ・★オリーブオイル 大きじ1/2
- ・★コンソメキューブ 1/2
- ・★にんにく チューブ3センチ
- ・★塩 ひとつまみ



①深さのある耐熱容器に水250mlを入れ、半分に折ったパスタを入れる。

②ソーセージとピーマンを調理ハサミで切り耐熱容器に入れる。★の調味料を入れ、かるくまぜる。

③ラップをかけずに600wの電子レンジでパスタのゆで時間+3分加熱する。

④過熱後、箸でよくかきまぜる。余分な水分が多いときは流し捨てる。
⑤バターとケチャップを入れ、箸でかきまぜて出来上がり!

出典 つくりおき食堂 (牛込)

編集後記

そろそろ秋の足音が聞こえて来ましたね。先日患者さんとのお話で気になる質問がありました。

「どうして秋刀魚と大根おろしは一緒に食べるの？」気になって調べてみたところ、秋刀魚は脂の多い魚なので、大根おろしを添えると、大根に含まれている酵素(アミラーゼ)が胃の消化吸収をサポートし、負担を軽減し、苦みや発ガン物質を抑える作用があるようです。

秋刀魚にはたくさん栄養素が含まれていて疲労回復、貧血予防、口内炎の予防、細胞の活性化、動脈硬化や心筋梗塞など生活習慣病の予防など様々な体にいい効果がたくさんあるようです。

夏の暑さで体が疲れている今、旬の秋刀魚を食べて疲労回復なんていかがでしょうか? (上条)

